

琉球病院 Monthly



独立行政法人
国立病院機構 琉球病院
National Hospital Organization RYUKYU Hospital

Vol.16
2014 April

発行者 琉球病院事務部長
藤田 博文

院長

村上優 (むらかみ・まさる)

1949年生まれ、

74年九州大学医学部卒業。

86年国立肥前療養所精神科医長。2002年国立肥前療養所臨床研究部長。

同年King's College London Institute of Psychiatry (司法精神医学研究所) 長期研修。

2005年花巻病院臨床研究部長 (併任) を経て、2006年琉球病院長に就任。

日本司法精神医学会理事、日本アルコール関連問題学会監事 NGOベジャワール会の副会長として活躍。



基本理念

この病院で最も大切なひとは医療を受ける人である

病棟の大幅な建て替えが始まります

院長 村上優

平成26年度が始まりました。琉球病院では事務部長や看護部長、それに九州大学医学部精神科より派遣されている医師、看護師長や作業療法士などが異動しました。国立病院機構という性質上、人事の異動は九州全体で行われ新しい人材がやってきます。これまでの職員同様に親しくお付き合いください。沖縄県出身のスタッフも県外での貴重な体験を経てまた復帰することを願っています。

病棟の大規模な建て替えが始まります。従来の病棟は建築後40年余りがたち、老朽化に加えて新しい精神医療を支える空間としては課題が多く、建て替えが望まれていました。昨年9月の入札に続いて、12月の入札でも落札をせず建て替えが大幅に遅れていました。今回は1期工事(認知症病棟、男性病棟、女性病棟)と、2期工事(重度心身障害児・者病棟、療育棟、リハビリテーション棟)に分けて、1期工事のみの入札で3月25日に落札をして安心をしました。引き続き2期工事の入札も行う予定で、病棟建て替えが軌道にのります。

新しい病棟は個室の数を飛躍的に増えて、全体の空間も広くなりました。同じ病棟でも病態水準の異なる入院を引き受けることができるように、ゾーニングやユニット化ができるように工夫をしました。子ども思春期や青年期に合わせて生活ができる空間、急性期精神病状態を手厚く看ることができるユニット、「重度かつ慢性」と言われる多彩な精神症状や行動障害に対してクロザピンやmECTを念頭に置き、また多職種で行う認知行動療法など先進的で積極的医療を円滑に行うことができます。長期入院の人々にも将来の社会復帰に備えて生活訓練など現実を体験しながら治療を進めることにも留意し。また認知症病棟は見晴らしのよい3階に置きます。認知症を患っている人々にもコバルトブルーに輝く金武湾が望め、古き良き時代を回想して心を穏やかに過ごすことができます。

新しい琉球病院の始まりにご期待ください。完成は27年5月です。

診療科

- ・一般精神科
- ・こども心療科
- ・物忘れ外来
- ・アルコール依存症等外来

病床数 406床

- ・精神科病棟 181床
- ・認知症 50床
- ・アルコール 54床
- ・児童思春期
- ユニット 4床
- ・重症心身
- 障がい 80床
- ・医療観察法 37床



那覇市からのアクセス



●アクセス

路線バス/那覇BS(下り)または名護BS(上り)より沖縄バス「77番名護東線」浜田バス停下車徒歩3分
自動車/那覇市から40分
沖縄自動車道金武インターから名護向け5分

トピックス

行事・出来ごと

●思春期・青年期こころのリスク外来のホームページを開設いたしました。

●病棟等建替整備の動き

進捗状況 本体工事：請負業者 電気設備 (株)九電工
機械設備 (株)三建設備工業
建築(第1期)工事 (株)浅沼組

教育・研修

●新規採用職員等研修会 平成26年4月3日(木)～4月7日(月) 3日間 9:00～16:00 研修棟3F研修室[院内対象]

●新規採用看護師研修会 平成26年4月8日(火)～4月9日(水) 2日間 9:00～16:00 研修棟3F研修室[院内対象]

●第10回 司法精神医学会大会

平成26年5月16日(金)～17日(土)2日間 沖縄県那覇市男女共同参画センター

●第3回 琉球病院映画祭「アフガニスタン干ばつの大地に用水路を開く」

(第1回沖縄平和賞受賞者、中村哲医師とベジャワール会の30年の軌跡)

平成26年6月14日(土) 14:00～16:45 市町村自治会館 大ホール(300名予定) 無料

地域医療連携室だより

・活動状況 当院クロザピン症例は100例を超え、他病院から紹介された患者さんも病状が良くなって退院し、地域で生活出来る状態まで改善している方が多くいます。長期入院で現在の治療ではなかなか改善せず退院促進で困っている担当精神保健福祉士や、クロザピンについてのお問い合わせなどは、お気軽に地域医療連携へご連絡下さい。



空床状況

精神科病棟
6床

認知症
10床

アルコール
3床

児童思春期ユニット
2床

3月24日現在

※ 入院予約に関するお問い合わせは地域医療連携室へご相談下さい。

お問い合わせ時間
8:30～17:15(土・日・祝日以外)
TEL:098-968-2133(代)
内線:231・234
FAX:098-968-7370
地域医療連携室直通

治療抵抗性精神疾患への医療



クロザピンの治療状況

平成22年2月に1例目の投与を開始し、全症例は107例になりました。2月の新規導入は2例でした。重度の精神症状を持った患者様が回復され、その退院数も40例を超えています。クロザピン専門外来も2回/週行っており、患者様のご相談をお待ちしています。

m-ECTの治療状況

当院では、県立北部病院麻酔科のご協力の下、m-ECTによる治療を行っております。平成26年1月の治療実績3例であり、各症例とも改善傾向が認められております。

こども心療科

年度末を迎え特別児童扶養手当に関する書類や児童デイサービス利用時の意見書、学校や教育委員会へ提出する診断書依頼が増えています。初診・再診ともに予約が多く、早急な対応をすることができない状況となっています。書類作成には最低でも1週間～10日程時間が必要となります。ご依頼につきましては可能な限りお早めの予約をお願いいたします。予約時には、必要な書類の内容をお伝え下さい。



【小児待合室 キッズコーナー】

認知症医療

<認知症地域ケア研修会について>

認知症治療病棟見学会及び認知症学習会を実施しました。「認知症のいろいろな症状や治療のことをわかりやすく説明してもらって良かった」「琉球病院に認知症の専門医師がいて診断・治療ができることを、地域の人にも伝えたい」などのご意見を金武町、宜野座村、うるま市、北谷町の民生委員及びケアマネージャーから頂きました。今後も近隣住民や施設の皆様とのネットワーク作りを大切にしていきたいと考えております。

重症心身障がい児医療

行動障害をお持ちの方の行動観察について、具体的な取り組みをご紹介します。朝の職員申し送り中に不穏状態を呈す精神発達遅滞の女性に対し、病棟職員全体で行動観察を行いました。日々観察すると、朝の申し送り中の男性職員への執着があり、「関わりたい」という欲求を不穏状態で表現している可能性が高いことが分かりました。そこでこの執着を、別の対象へ移そうと考え、見守りを行う夜勤職員が密に関わりながら絵本を読むことを始めました。すると夜勤職員への関わりを喜びながら、笑顔で絵本を読んだり、テレビを見たりする機会が増え、不穏機会の減少が図られました。このような行動観察を基にした介入を行っています。

アルコール・薬物依存医療

平成25年5月27日、アルコール依存症の新しい治療薬「レグテクト」が発売となりました。レグテクトは、アルコール依存症の方の強い『飲酒欲求』を直接和らげてくれる作用があります。当院では2月現在、外来通院の患者様45名、入院中の患者様19名の方が服用されています。内服している方は「飲酒欲求が軽減した」と話され、再飲酒の抑制につながっています。当院での実際の効果を判定するための調査を行う予定です。患者様へは、適宜導入をすすめています。断酒が困難な方は、ぜひ外来に受診し相談して下さい。

包括的地域精神医療 (ACT)

新年度になると、新たなスタッフへと変わります。また、この時期は病状の変化が起こりやすい季節でもあります。訪問看護は、病状の変化・生活リズムの乱れ・新たな人間関係の始まりによるストレス等に注意して活動を行いたいと思います。最近、デイケア利用から作業所へステップアップを行ない、働くことで賃金を得ることの喜びを感じ、活動範囲を広げ社会参加をした方もいます。時間はかかりますが、あせらず困った事を一緒に考えながら今後も活動を継続していきたいと思います。



臨床研究部活動状況 - 臨床心理学研究室より -

【第10回司法精神医学会大会のお知らせ】

平成26年5月16日・17日に第10回司法精神医学会大会を沖縄県那覇市男女共同参画センターで開催いたします。医療観察法が成立し10年が経ち、節目の年となっております。「医療観察法成立後10年 司法精神医学は変わりえたか」を基本テーマとし、さまざまなシンポジウムと一般演題を予定しております。特別講演には東京都健康長寿医療センター・東京大学名誉教授の松下正明先生をお招きし講演していただく予定です。大会2日目には精神鑑定ワークショップと医療観察法通院事例ワークショップを予定しております。事前参加登録は〆切りましたが当日参加は可能です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

大会ホームページ：<http://www.10shihou.jp/index.html>

お問い合わせ：第10回司法精神医学会大会事務局 独立行政法人国立病院機構琉球病院内

【担当者】吉田 光志朗(庶務班長) TEL:098-968-2133 FAX:098-968-2679 E-mail:office@10shihou.jp